

あけましておめでとうございます

節目となる年を迎えて

長久手町文化の家 館長 川上 實

新年明けましておめでとう
ございます。
文化の家はこの7月で満10
歳、今年は大きな節目とも言う
べき年に当たります。これまで
に主催した事業は大小合わせ
て延べ685本、フレンズのス
タッフに参加していただいた
ホール系事業はそのうちの約
半数374本に達します。
多忙な年月をフレンズの皆
さんと共に過ごしてきたわけ
ですが、この元気さは地域をは
じめ全国的に認知されるよう
になり、昨春には総務大臣から
表彰状もいただきました。
そして、これからの10年。そ
れを展望する「第2次 長久手
町文化マスタープラン」はずで
に出来上がっていきまして、これ
からは当プランの指針に添っ
て更なる発展を目指すことに
なります。と言いましても、基
本理念についてはこれまでの



07年4月 フレンズ総会であいさつをされる
川上館長



ホールで活躍するフレンズスタッフ

実績をふまえて当初のプラン
をそのまま継承し、そのうえで
次のようなことを重点施策と
して取り上げることになって
います。
【1. 子ども向け事業や親し
みのある事業を充実させ】一方
では【2. アートリビング講座
を「アートスクール」に改組し
て中高級コースを設ける】な
ど、質の高い芸術活動の展開も
図る。また【3. オペラ音楽コ
ンクールや地域演劇祭などを
始めとする特色ある企画をさ
らに充実・開発し、これらを地
域に密着させて芸術アイデン
ティティの形成に努め】同時に
【4. 住民企画事業、さまざま

な形の住民参画や連携を推進
しよう】というのがその骨子で
す。
フレンズの皆さんには、すで
にこれらの施策の多くに関わ
ってご尽力いただいています
が、パートナーとしての親密度
をいっそう高めて、更なる10
年の歩みを共にしてくださる
よう、節目となる新しい年を迎
えるにあたって、あらためて
お願いいたします。



メモ

長久手町文化の家に対す
る総務大臣の表彰とは

昨年一月に「長久手町文化
の家」が財団法人地域創造の
主催するJAFRAアワード
(総務大臣賞)を受賞しまし
た。この賞は、地域における
創造的で文化的な表現活動の
ための環境づくりに特に功績
のあった公立文化施設を顕彰
するものです。東海三県では
「長久手町文化の家」が初の
受賞となりました。

あけまして
おめでとーいございます

10周年を迎え



フレんズの いっそろうの発展を

フレんズ会長 水野美々子

あけましておめでとうござ
います。

平成20年はフレんズにと
って、文化の家とともに歩ん
で10年という、大きな節目の
年を迎えることになりました。

この10年、いつもフレんズ
を支え可愛がっていただきこ
とを、本当に嬉しく思いなが
ら、スタッフ一同その思いに
答えたいと頑張ってきました。

文化の家でお過ごし
になるひと時が心安ら
ぐ時間となるよう、会場
サポートのための「シア
ターマネジメント講習」、
ステキな笑顔で会場を
なごやかにするための
「表情筋トレーニング
講座」、そして話し方の
「朗読」など、楽しみな
がらも、ボランティアと
はいえ（お客さまからみ
れば皆同じスタッフ）プ
ロの顔を覗かせる活動

フレんズのつどいであいさつする水野会長

をめざしてきました。研修の
成果はいかがでしょうか。
また会員の皆さまに、さら
に地域の皆さまにも喜んでい
ただけるよう、フレんズ独自
の企画にも力を入れて取り組
んできました。
会の運営につきましては、
少しでも皆さまの入会、更新
などの手続きが円滑に行なえ
るように、常に課題として取
り組んでおります。

- 1. 文化の家がみんなに親し
まれる場になること。
 - 2. 地域の文化に貢献するこ
と。
 - 3. 文化の家を拠点に地域の
人たちとの交流をはかる
こと。
- を明確にしながら「フレんズ
がいなければ」といわれるほ
ど、愛される会になることを
目指しております。
しかし、フレんズの運営は

スタッフだけで成り立つわけ
ではなく、会員の皆さま、地
域の皆さま、パートナーとし
てなくてはならない文化の家
職員の皆さまとごいっしょに
力をあわせて進めていくもの
と痛感しておりますので、よ
ろしくお願い申し上げます。

今年7月には、フレんズ10
周年を記念し、テノール歌手
「錦織健」さんのコンサート
という、大型企画を予定して
おります。この成功のため会
員の皆さまのお力添えと、大
きなご期待をお寄せくださる
ようお願いいたします!!

錦織 健さんのプロフィール

国立音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所修了。文化
庁在外研修員としてミラノに、五島記念文化財団の留学
生としてウィーンに留学。第17回ジロー・オペラ賞新人
賞など多くの賞を受賞。

1986年「メリー・ウイドウ」カミーユ役でデビュー、以
後、多くの歌劇に出演。テレビなどでも活躍。

また親しみやすいトークを交えたりサイトでも、多く
のファンを魅了しています。

会員登録

更新のお願い

年度の変わり目が近づき、会
員登録を更新していただく時期
がまいりました。

会員の皆さまには、お忘れな
く更新の手続きをしてくださる
ようお願いいたします。

郵便貯金からの自動払込みに
よる方法について、すでにご案
内をさしあげていますが、この
手続きをしていただくと、毎年
自動的に会員登録が更新され、
年会費も1500円のところが
1300円と、割引になってい
ます。（払込み手数料の25円は
ご本人負担）。

この機会に、毎年の更新手続
きの手間が省け、すこしでも有
利な、郵便貯金からの自動払込
みをしていただくと、あらた
めてお願い申し上げます。

平成20年度分の、申し込み期
限は1月末日ですので、ご希望
の方は早急に郵便局での手続き
をお願いいたします。

なお、手続きの際に郵便貯金
通帳、登録された印鑑が必要な
場合もありますので、これらも
お忘れなくご持参ください。

フレンズのつどい Part. 18

クリスマスコンサート & パーティー

盛況に開催されました

フレンズのつどい Part. 18
クリスマスコンサート会場



を暗くした中での『アメー
ジング・グレース』の心の
奥深く響く歌声には、会場
からため息もれました。
コンサートは、映画音楽、
日本の名曲、クリスマスメ
ドレーと続き、最後の歌『ジ
ングルベル』では原田美奈
さんがベルを鳴らしながら
場内を一周して歌い、会場
全体がこれに手拍子で応え
るという、身近で聴くサロ
ンコンサートならではの醍
醐味を堪能しました。

第2部は 和やかに懇談会

クリスマススムードも盛り上
がり、2部のティー・パーテ
ィーは水野フレンズ会長のあ
いさつ、文化の家川上館長の

乾杯で始まりました。
6回目を迎えたクリスマス

パーティーは「十分お客様に
楽しんでもらうとともに、フ
レンズの活動をより理解して
いただきたい」と、実行委員
会が年々趣向を凝らして企画
を練り上げています。
そんな思いが会場の皆さん

には伝わっているようで、初
参加という瀬戸の男性は「普
段は好きなジャズを聴いてい
るので弦楽四重奏は初めてで
すが、いいものですね」と嬉
しそうに語り、また別の男性
は女性陣のパワーに圧倒され
ながらも交流会場の雰囲気
を存分に楽しんでいる様子。
さらに毎回参加している

という、女性3人グループの方
は「いつも前の方の席で出演
者の息遣いを感じながら演奏
を楽しんでいます。今回は特
に原田さんの歌に感激しまし
た。楽しい企画をありがとう」
と、声を弾ませて話してくれ
ました。

和やかに交流も進んで、フ
レンズスタッフと、フレンズ
各部門の活動などが紹介され
た後、お楽しみ抽選会が行わ
れ当選者にポインセチアの鉢
が贈られるなど、会場は最高
に盛り上がりました。

最後に愛知室内オーケスト
ラ（ACO）弦楽四重奏団と
ソプラノの原田美奈さんを、
参加者が取り囲み『もろびと

ござりて』『千の風になって』
『きよしこの夜』を全員で声
高らかに歌い、楽しいパーテ
ィーを終えました。

会場での アンケートから

♪ コンサートはいかがでしたか
♪ 演奏者といっしょの目線
でのコンサートは初めてで
した。とても迫力があり感
動しました。

♪ 素晴らしいコンサートで、
こんなに間近で歌、合奏を
聴くことができてうれしく
思います。

♪ 弦楽四重奏とソプラノの
共演はとても新鮮で楽しか
ったです。

♪ 交流会はいかがでしたか
♪ ソプラノ歌手の方が、と
てもなごませてくれました。
進行役もスムーズに品よく
まとめてくれました。

♪ 初めての参加で、このよ
うなパーティーが催される
とは思わず、感激でした。
生演奏での合唱も思い出深
いものになりました。

平成19年12月16日、文化
の家舞踊室でフレンズのつど
い Part. 18 クリスマス
コンサート&パーティー『弦
の音色に歌をのせて』が開催
され、大勢の参加者で賑わい
ました。

第一部は愛知室内オーケス
トラ（ACO）弦楽四重奏団
とソプラノ歌手原田美奈さん
が弦楽四重奏の伴奏で歌曲を

歌うという、両者がともに初
めてこころみる、めずらしい
コラボレーションでコンサ
ートの幕が開きました。

「好きな曲を選んで構成し
た」と話すバイオリンの平光
さんの言葉どおり、ブラーム
ス、ヘンデル、メンデルスゾ
ーン、レスピーギ、デルアク
アと、多彩な器楽曲や歌曲の
演奏が進み、歌曲『問い』の
歌いはじめでは語りかけるよ
うに詩が朗読され、また会場

長久手演劇王国Vol. 8 日本劇作家協会東海支部プロデュース

Jr. ライト級チャンピオンタイトルマッチ **劇王V**

2月2日(土) Aプログラム:午後2時～
Bプログラム:午後6時30分～

2月3日(日) 決勝巴戦:午後2時30分～

風のホール

好評発売中! 1公演券 一般:1,500円
フレズ:1,200円
3公演通し券 :3,000円

全自由席

※ 2月2日(土) 午後4時30分～
スペシャルトークライブ「オレは女をこう描く」
出演:鐘下辰男 鴻上尚史 深津篤史 司会:安住恭子

提携事業 **スプリングコンサート2008**

3月9日(日) 午後2時開演

※ 午後1時30分から森のホールホワイエで
ロビーコンサートを行います

森のホール

出演 道端大輝(指揮) 岩本やよい(司会)

愛知室内オーケストラ

曲目 ベートーヴェン:交響曲第7番 アンダーソン曲集 ほか

好評発売中! 親子ペア:3,000円
一般:2,000円
フレズ:1,800円
学 生:1,500円(小学生以上)
全自由席

かぶきはともだち

第1部 歌舞伎に親しむ「女形のできるまで」

第2部 歌舞伎舞踊 「鶯娘」

第3部 歌舞伎舞踊劇 「釣女」

3月23日(日) 午後4時開演
森のホール

好評発売中! 前売 一般:3,000円
フレズ:2,500円
学 生:2,000円
当日 一般:3,500円
フレズ:3,500円
学 生:2,500円

全自由席



編集者コラム

ゆるゆると暮らしたいと思いつつも止まらぬ好奇心。
知りたい。見たい。感じたい。苦勞もちょっぴりありますが、るんると歳を重ねる幸せに感謝、感謝!!

ま

名演への招待シリーズ7

バッハ

ヨハネ受難曲 オランダ・バッハ協会

85年の歴史を誇る名門、初来日

一生に一度は本物で聴きたい 名曲中の名曲

2月24日(日) 午後4時開演

※午後3時30分から、指揮者・ヨス・ファン・フェルトホーヴェン氏によるトークを行います(約20分)

森のホール

出演 オランダ・バッハ協会合唱団&管弦楽団

ヨス・ファン・フェルトホーヴェン(指揮)

ステファン・マクラウド(バス/イェス)

ゲルト・テュルク(テノール/エヴァンゲリスト) ほか

好評発売中! 前売 一般:6,000円
フレズ:5,000円
当日 一般:6,500円
フレズ:6,500円
全指定席

歌うっていいね

ほっとすぺーす

長久手町在住 後藤生好子

「うた茶」三十周年のつどいにお出
かけください、と古い友人からの葉
書が舞い込みました。若いころ親し
んだうたごえ喫茶を自分達の手で、
と小さな喫茶店を借り切って毎月開
いてきて三十年。彼女の根性に感心
しました。
なんでも続けるということは大変
なこと。「行かれなくてごめんね」と
お礼とお詫びの葉書をしたためつ
つ、昨年暮のフレズをつどいを思
い出しました。聴くだけじゃなく自
分も一緒に歌えて楽しかったって多
くの方がアンケートに書いて下さっ
てましたっけ。
私も歌うことが好きで、家事をし
ながらいつも口ずさんでおりまし
たが、なにせ狭い家の中では大きな声
も出せなくて……。そんな時フレ
ズで一緒に歌う方からのお誘いで、
一年程前にコーラスのグループに入
れていただきました。みんなで、楽
しく、大きな声で歌える場が出来て
喜んでいきます。月に何回かグル
ープホームのような施設を訪問して歌
う機会もあり、歌い甲斐になっていま
す。これがいつまでも若い気分とい
えられる秘訣かな?
世の中の動きも暮らしも先行き不
安の多い昨今ですが、良いお仲間
恵まれて感謝!歌いながら元気に長
生きしようと思っています。